



大井第一小学校

同窓会 会報18号

発行責任者 大野 正恒

平成28年 4月

開校140周年記念同窓会開催。皆様のご参加有難うございました。



記念写真集とDVD

会次第
開会の辞
来賓挨拶
求賢紹介
感謝状贈呈
記念品贈呈
乾杯
DVD上映
ハワイアン演奏
校歌斉唱
閉会の辞

開校140周年を迎えて

同窓会会長 昭和39年月組卒
大野 正恒



我々の母校、大井第一小学校は明治8年の開校以来、昨年で140周年を迎えることができ、卒業生も2万名に達しようとしています。同窓会は、開校140周年を記念して11月28日に記念同窓会を開催しました。当日は、約300名もの多数の同窓生の参加を得て盛大に催すことができました。参加された同窓生の皆さんには紙面を借りて感謝申し上げます。公立の小学校の同窓会として300名の規模で同窓会が行われることは、他校に見られない大井第一の誇りと言っても言い過ぎではないでしょう。これも大井第一小学校の伝統に支えられた世代を超えたつながりがあった初めて実現できたものと思っております。

み立て易いと好評で、既に運動会等で使用されています。次に、学校紹介用のDVDを制作しました。品川区では学校選択制を採用しており、保護者が学校を選ぶ事ができます。今後も保護者の方々から選ばれるように、大井第一を短時間で分り易くPRし、学校の魅力を伝える資料として制作しました。最後は、大井第一の歴史を写真で綴った写真集を贈りました。同窓生には三代・四代にわたって大井第一で学ばれたご家族が多くいらっしゃいます。現在、通学している児童にも配布しましたので、ご家族で写真集を見ながら大いに会話が弾んでいるという話も聞かれています。

140周年は、ひとつの通過点に過ぎません。母校がこの先、150年・160年と発展していくためには児童、保護者から支持され続ける魅力ある学校作りが不可欠です。140周年記念同窓会を契機として、同窓会員の絆をさらに深めて、母校の成長を支えていきたいと思っておりますので、物心両面でのご支援よろしくお願い申し上げます。

今年は「同窓生の集い」を開催します。

開校140周年記念同窓会の写真展示

日時：10月16日(日) 11時～15時

場所：大井第一小学校 1階 多目的室

新たな伝統、ここに拓く

校長 木村 巳典



皆様の大井第一小学校、開校140周年おめでとうございます。平成27年11月28日、記念同窓会が「きゅりあん」にて盛大に開催されましたこと、心よりお慶び申し上げます。ご参加の皆様笑顔から、お一人お一人の大井第一小学校を愛される気持ち伝わり、温かな思いで胸がいっぱいになりました。

そのような記念の節目に30代目の校長を拝命し140年の歴史の一員にさせて頂きいただきましたことを、大変光栄に思い、また、責任を重く受け止めております。

同窓会の皆様には、日頃より教育活動をお支えいただきありがとうございます。特に本年は、「140周年を祝おう、学ぼう」と、学校や大井の町の歴史を学んだり、地域の方々とかかわる活動を計画いたしました。その活動にも同窓会の多くの皆様が快くご協力くださり、充実した学びを子どもたちにお与えいただきました。さらに、140周年の記念品として学校紹介のDVD、記念写真集をご作成いただき、運動会では新しいテントの

ご寄贈もいただきました。深く感謝申し上げます。

皆様を愛されるその魂は、今の子どもたちにも引き継がれ、ことしは素晴らしい祝歌を子どもたちの手で作り上げ、温かい話題として、東京新聞の社会面や、区のホームページにも取り上げていただきました。学校での記念式典の校長式辞で「日々のたゆまぬ努力があつてこそ、伝統が生まれ、その重みをまわす」と話しました。「そのことをしっかりと自覚して学べ」と伝えました。皆様の日々の努力で築かれた伝統を引き継ぎ、さらに世の中に役立つ心豊かな子どもたちの育成に向けて、教職員一同、全力で教育にあたつてまいります。今後ともより一層のご指導ご鞭撻をお願いいたしますとともに、御会のますますのご発展を祈念申し上げます。



開校140周年式典の様子

大井第一小学校に着任して

副校長 小山 努



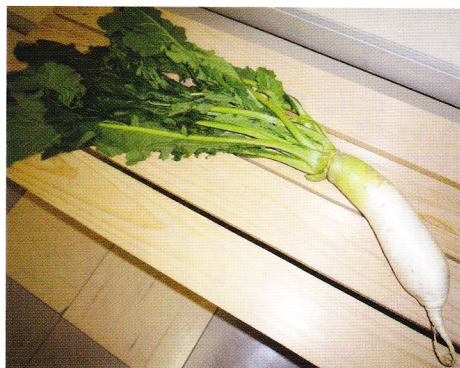
大井第一小学校開校百四十周年、誠におめでとうございます。この歴史輝く時節に、本校副校長として着任いたしました小山努（こやまつとむ）でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

「その学校の価値は、卒業生で決まる」と言われています。新時代の夜明けとともに開校して以来百四十星霜。一万九千余名もの卒業生が、地域そして国際社会に躍り出て、多くの困難を乗り越えその時々を社会を創造してきたこと。先達の諸先輩方より教えていただきました。さらに、同窓生お一人お一人が、我が母校を誇りに思い、在校生に万感の期待をもって見守りご支援してください。ありがとうございます。感謝の思いに堪えません。

その歴史と伝統の心意を引き継ぎ、また今日より、児童を主役に、教職員、保護者、地域や同窓生の皆様とともに、それぞれのお力を頂戴しながら未来に向けて希望の回転を力強く開始してまいります。

平成27年度の児童の活躍

- 第32回全国少年少女レスリング選手権大会
 - 小学生の部28kg級 準優勝
 - 6年松組 中野 桐吾
 - 文部科学大臣杯第11回小・中学校
 - 将棋団体戦東京大会 優勝
 - 6年月組 作田 伸一
 - 5年竹組 内山 あや
 - 3年月組 作田 勇一
 - 第四回品川蕪品評会 金賞
 - 大井第一小学校（5年生）
- 皆さんの今後の活躍に期待しています。



品川蕪

品川蕪は、江戸時代に品川宿周辺で栽培されていた、長さ20センチほどの細長い蕪で、見た目は大根に近い蕪です。品川伝統野菜の復活と伝承を目的に、近年、品川区周辺の子ども達が栽培に取り組んでいます。大井第一小学校は、土づくりから取り組みました。品評会には、初参加でしたが見事優勝しました。

開校40周年記念特集 懐かしい先生方から2

会報委員会では、所在が判明している旧教職員の五十音順で初めから三分の二番目の皆様に、大井第一小学校での☆在職中の思い出と★近況を伺いました。前号から引き続き第二弾として掲載いたします。

旧教職員 平成25〜26年

喜友名 真由(旧姓 田尻)

☆初めての担任で受け持ったクラスの子どもの学習発表会がとても印象に残っています。3年生全体で暗記した「モチモチの木」を群読するという発表で、最初は、そんな事ができるのだろうか?と正直不安でしたが、子ども達は見事に素晴らしい群読を披露してくれました。「この子達の力はすごい!」と感動したのでよく覚えています。

★石垣島でコーヒーに携わる仕事をしています。

旧教職員 昭和40〜51年 元教頭 昭和61〜平成元年

後藤 正典

☆大井第一小は旧校舎から現在の校舎になるまで3期に分けて工事が行われました。その初めから終わりまで在職しました。

☆図書館担当でしたので、児童の皆さんと図書を守るのが大変でした。☆教頭として同じ学校に勤務して、歴史ある大井第一の同窓会員になって教師として幸せです。

★品川歴史館に5年勤務、品川区総合体育館に4年勤務。

★PTA顧問会の一人として、現在も時々参加させていただいています。

★地元、平塚市で民生児童委員15年、社会福祉協議会長など福祉活動をさせてもらいました。

★現在も健康に恵まれて、湘南での生活をさせていただいています。

旧教職員 昭和45〜55年

齊藤 治

☆私が大井第一小学校に勤務したのは、昭和45年から10年間です。

私の教員生活の中でも最も充実した時期でもあります。学校は、丁度、木造校舎から鉄筋校舎へと改築時期で、いつも工事をしていたように思います。

☆100周年に当たりましたので、3年生の副読本として、学校の沿革や地域についてまとめたことが思い出されます。

★現在は、東京都退職校長会の品川支部と目黒支部の仕事をボランティアのつもりでお手伝いをしています。結構、いろいろな人と会ったりするので、健康のために良いようです。

旧教職員 昭和61〜平成6年

佐伯 治美(旧姓 鈴木)

☆退職して今思うのは、落ち着いている地域であったこと。

☆ジミーちゃんと呼ばれ、子ども達に助けられながらの授業でした。

☆掃除さほりを許さないと、図工室が職員室に近かったため、最後放送してまで呼んだのを覚えています。

☆今でも

お付き

合いさ

せても

らつて

いる教

え子が

いるの

はあり

がたい

ことで

す。

★退職を

し、毎日

が日曜日

。今まで

できなかった

ことを、

身体が

動くうち

に、

やりたい

と少しずつ

実行して

います。

★今年

は西表島

でのダイ

ビングに

挑戦。美しく息をのむような海に新しい発見をしました。

★夏には、世界遺産のルーマニア・モルドバ教会群(フレスコ画)を見に行くことができ満足しました。

★自分の夢がいくつ叶えられるか?と思っています。

元校長 平成13〜17年

櫻橋 賢次

☆4年間在職しました。品川区の教育改革の進展する中でしたが、教職員・PTA・同窓会・地域の皆様方にご支援を賜り、毎年1学級ずつ増え、教育活動の充実に努めたことが忘れられません。

☆異動の時に、大勢の子ども達が校長室に來られ、一緒に涙したことも一生の宝となっています。

★千葉県にある秀明大学と学習院大学で教師を志す学生に教えています。65歳になりましたが、もう少し頑張ります。

旧教職員 昭和34〜44年

佐々木 重雄

☆好きな音楽を通して、低・中学校の担任を希望し、10年間楽しい学校生活を過ごすことができました。

★現役時代のスナップ写真を整理しながら、往時を追懐しています。

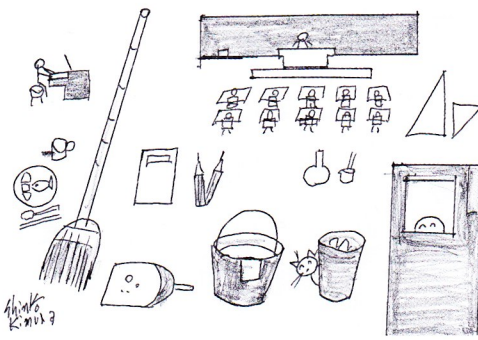
旧教職員 昭和60〜平成3年

佐藤 一夫

☆自分の結婚式にクラスの児童が来てくれたこと。

☆陸上記録会で子ども達が良い記録を出してくれたこと。

★一度、退職して会社役員をしましたが、一念発起してもう一度教えています。現在、北区で6年生を教えています。



旧教職員 平成15～20年

佐藤 純子

☆130周年の行事を体験したこと。
☆大規模校ならではの盛大な運動会・学習発表会・展覧会に携わったこと。

★大田区立相生小在職8年目を迎えて、3年生を担当しています。

旧教職員 昭和36～51年

昭和63～平成8年

佐藤 裕子

☆楽しい思い出がいっぱいすぎて書ききれません。

☆級名、松竹梅月雪花星、宝塚みたいにすてきなあとと思っていました。今でもそのままでしょうか。

★おかげさまで元気です。

★80歳になり、独り暮らしも10年目になりました。はじめは淋しかったのですが、今ではお友達と散歩をしたり、おしゃべりをしたり、のんびり楽しい毎日を過ごしています。

旧教職員 平成6～8年

澤留 清一郎

☆中央区の泰明小に10年勤務し、同じく大一小に勤務されていた大橋稔先生と交換の形で大一小に勤めることになりました。

☆5年生の担任となり、立石先生、青山先生、片寄先生とともに翌年卒業生を送り出しました。

☆開校120周年を共に行ったことが思い出されます。

☆私にとつては苦しい時代で、先生方、保護者の方々には（もちろん担任した子ども達にも）迷惑をかけました。

★18年間勤務した中央区に戻り、月島第一小学校の学習指導サポーターとしてお手伝いさせていただいております。

旧教職員 平成4～14年

椎名 幸子

☆当時、120周年記念式典の準備のために色々と企画したことを覚えています。一週間式典WEEKとして、もちつき大会をしたり、周年で作った歌を歌ったり、大看板を作ったり、先生方も子ども達もパワフルでした。

★港区立筭小学校に勤務しています。同じ職場に当時在学していた渡辺萌美さんが教員としてお勤めしています。当時の教え子（クラスは違いましたが）が同僚となるなんてびっくりです。

旧教職員 平成18～24年

篠田 幸恵

☆平成18年度、2年雪組が1年だけ存在し25学級でした。「松・竹・梅・月・雪」というクラス名は、とても素敵だと思いました。

☆平成22年度、第1回4年生の宿泊学習をオリンピックセンターで行いました。土曜日のお昼前に渋谷の公園通りからスクランブル交差点を通過して帰校しました。

★目黒区立東根小学校で家庭科専科をしています。5年生に家庭科を指導するのは25年ぶりです!!

また、1年生に図工を教えています。

旧教職員 昭和57～平成3年

澁谷 美江

☆夏休みの日直の日、出勤してみると校庭の桐の木が倒れており……ビックリ!一日中大さわぎでした。
★仕事を続け、日々慌しく生活しております。

旧教職員 平成16～19年

霜鳥 福代

☆1年生から6年生まで単学級という小規模校から大井第一小へ転勤したので、まず、児童と教職員の多さに圧倒されました。全校遠足の時など、延々と続く行列にびっくりしたものです。

☆子ども達は素直で、勉強もよくでき、いつも授業が楽しかったです。

★近所の前任校で週3日程、理科や算数のお手伝いをしています。

★教育の仕事は、本当に楽しく、やりがいがあります。

教員生活50年を屈指し頑張っています。

旧教職員 昭和58～平成3年

鈴木 昭

☆昭和57年より慢性関節リウマチにかかり、痛い足をひきずりながら通ったことが昨日のことのように思い出されました。

☆予算の関係で、古い封筒を裏返しにして先生方に使っていたこと。（物を大切に!!）

★退職後、リウマチで手・足・指等7回、脳腫瘍にて頭。眼を3回と手術して、何とか頑張っています。

旧教職員 昭和45～51年

關 恵美子

☆6年生の担任として学校創立100年の数々の記念行事に参加ができたことを光栄に思います。

☆爽やかで、力強い校歌、100周年祝歌の清らかなコーラスが耳に残っています。

★97回卒業生の担任は雪組でした。「なごりの雪組」との名称で年一回、竹馬の友の集いは今も続行中です。

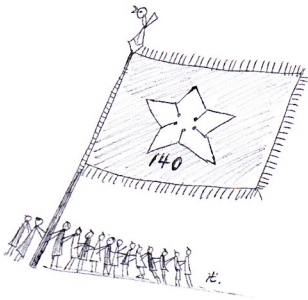
★私事ですが、傘寿を目前にして曾孫に恵まれ、天変地異の少なきを願う日々です。

旧教職員 昭和55～57年

高橋 信夫

☆黒田彦治校長のもと、校内研修に明け暮れた2年間でした。

☆教員達の運動（バレーボール等）も盛んで、活気が満ちた学校でした。



☆桜草が満開だった思い出がありません。

★歳を重ねて何かと病にとりつかれないようにと健康第一の生活です。

★山中小の中にある、いきいき健康塾のスタッフの一員として己が惚けない様、問題作成したり、毎日の散歩を欠かないようにつとめております。

旧教職員 平成7〜12年

高月 伸子

☆120周年(?)だったかな栗田校長先生の時代、忙しく過ごしたことや、松竹梅月の4クラスが新鮮でビックリしたことです。

★地域の学習支援ボランティアで小学生の子ども達の理科実験のお手伝いをしています。

★あとはウォーキングくらいです。

旧教職員 平成元〜12年
元副校長 平成20〜22年

立石 敬三

☆平成5年度には、都算数研究員として量感の育成について研究させていただきました。

☆平成7年度には、開校120周年行事委員長として務めました。

☆また、少年サツ

カー大一ファイターズの指導に携わり、多くの先輩、仲間と知り合うことができました。



☆そして、大野校長先生、栗田校長先生、児玉校長先生、青木校長先生、大島校長先生に学校経営の基本について学んできました。

★大井第一小学校と同じ、開校140周年を迎えた大田区立入新井第一小学校の校長として、楽しく元気に毎日をすごしています。

旧教職員 昭和34〜44年

立元 敏雄

☆私には何かが変わり者だったのでしよう。今は亡きS先輩が、「本校にふさわしくない先生が来た」といって4年間教育指導を受けた。

☆叱るときは容赦なく叱り、喜ぶ時は子どもと共に、泣くときもそうだった。それが、果たして良かったのかどうなのか、自分の体ごとぶつかっていったことを覚えてい

る。
★孤独さをより感ずる年齢を越えております。そんな時、私の胸に熱い息吹を吹き返したり、又、私の胸を温めたりしてくれるのは、私が大井第一小を含め40年余りの教師生活の中で出会った様々な子どもたちの葛藤で想い出にひたり乍らの生活をしています。

旧教職員 昭和44〜45年

田中 敏子

☆教育熱心なご両親のもと、お子さん方、教職員一同「大井第一」に「誇り」を以って学習活動が行わ

れたことをひしひしと感ぜられました。

★現在、94歳、杖をたよりにリハビリに通い「一隅を照らす」心境で日々、元気に過ごしております。

旧教職員 平成7〜11年

田邊 紀子

☆120周年の記念式典や行事が大々的に繰り広げられる中で、品川における大井第一小の位置やすばらしさが、よくわかりました。

☆地域に愛される大井第一小が行事に表れていたことが懐かしい思い出です。

★今年3月に退職して、のんびりと過ごしています。

★子ども達や子育てするお母さん、お父さんの手助けが何かできればと思っています。

旧教職員 昭和54〜60年

土田 利男

☆黒田校長先生の元、柳村・津村両先生と共にサッカー部を創部したこと。

☆結婚したとき、当時の子ども達(2年生)保護者の皆さんから、お祝の文集(製本したもの)をいただいたこと。

☆子ども達が自宅に遊びに来てくれたことなど...

★この6月で60歳になり、3月31日をもって定年退職となります。大井第一での第一歩から36年間の教職を終えようとしています。

★地元のジュニア・ラグビーチームのコーチを続けて12年目です。毎週土曜日に練習、先日は、菅平合宿に行つて来ました。

旧教職員 平成12〜17年

土谷 茂

☆ビオトープの池作りの手伝い。池のザリガニの駆除。

★仕事はしていません。毎日、自由に生きています。

旧教職員 平成2〜11年

鳥海 三枝子

☆学級の名まえが松竹梅月であったこと。

☆校歌が男女別々に歌う部分があったことなど、大一ならではの特色をなつかしく思い出しました。

★時折、友人とランチしたり、音楽(アンサンブル)を楽しんだりするほかは、家でのんきに過ごしています。

旧教職員 平成12〜17年

長岡 寿和

☆とても充実した毎日でした。

★用務再任用で第二延山小学校で楽しく働いています。

旧教職員 昭和58〜60年

中川 廣子

☆3・4年松組担任。すばらしい子ども達に恵まれ、なわとび(大縄)大会で優勝したり、何より嬉しいのは、全校菊祭りでクラスの子ど

も達が着物を着て踊ったこと。
☆童謡作家の太田信一郎さんと交流して、童謡は私のライフワークとなったこと。

☆校長室前の菊祭りの写真が4松の子ども。

★「日公連」「都公連」「杉並支部」と退職公務員連盟の仕事を手伝っています。仕事を通じて人生を豊かにと思つて努めています。

沢山の先生方にご協力を頂きましたこと御礼申し上げます。紙面の都合上、多少編集させて頂きましたことをご了承願います。

(編集委員)

平成27年度の教職員の移動

I 退職

校長 大数見 仁
教諭 吉川 亮

II 転出

栄養士 宮森 保子
主幹教諭 長岡美恵子
主任教諭 小沼 ゆか

主任教諭 大矢磨利子
(品川区立大森第三小学校へ)

教諭 清水 愛子
(府中市立小柳小学校へ)

教諭 青柳さおり
(品川区立花畑西小学校へ)

教諭 青柳さおり
(品川区立芳水小学校へ)

同期会・クラス会報告

古稀を祝う六松会クラス会

昭和33年松組卒 相川 榮徳

昭和20年8月15日の敗戦の年を中心として生まれた級友が古稀を祝うクラス会を今年6月6日、新日鉄住金の代々木倶楽部で、16名の参加を得て開催いたしました。
村田チエ先生が担任の54名の6年松組の仲間、ここ30数年、連絡のとれるメンバーと毎年クラス会を開いて旧交を温めてまいりました。

社会に出て、住所等連絡先の不明で、クラス会を開こうにも開けない状態でしたが、初代の幹事であった故吉岡勲君が、熱い情熱と抜群の実行力で45名の連絡先を突き止めてくれ、名簿を作成して頂いたのが、「六松会」のスタートでした。

「六松会」が軌道に乗り始めたところで、痛恨にして、吉岡君が鬼籍に入られてしまいました。

吉岡君の遺志を、親友の浅沼正典君が引き継いでくれました。彼は、大変木目細やかに、かつ丁寧な運営をしてくれ、今回まで20数年に亘り、体調が十全でないものにもかかわらず、面倒を見てくれました。継続することが出来ました。仲間一同、心から両君に感謝申しているとこころでございます。その感謝をこめて、また、両君のような方々がおられなけ

れば、クラス会を開く事も継続することも叶わなかったと存じます。これからクラス会を開こうと思つている方々に、少しでも参考になれば、初めて同窓会会報に寄稿させて頂いた次第であります。

次回からは、級長の小笠原文也君と6松の母と慕われている堀川(旧姓・原田)信子さんを中心として継続してまいります。

今年、我々が生まれてから70年になり、小学5年から出会って、60年がたちました。その間、把握している限りでは、6名の方がご逝去されました。通夜、告別式に参列し、



花を手向け、焼香をし、辛い別れもまいりました。でも、毎年開く「六松会」のメンバーでは、花見に行ったり、紅葉狩りをしたり、体調を崩した後回復すれば全快祝いしたり、何かと会う機会を設けておしゃべりをしたり、酒を飲んだりして楽しくしております。皆が元気なうちは、出来る限り続けて行こうと誓い

合っている「六松会」です。在学中は、80周年でしたが、今年140周年記念の同窓会行事の成功を祈念し、同窓会の皆様とお会い出来ることを楽しみにしております。

昭和47年卒 なごり雪会

昭和47年雪組卒 五関 紀子

昭和47年3月卒業の6年雪組では、「なごり雪会」と称して毎年11月にクラス会を開催しています。それぞれ忙しい中でも、会員の熱意と協力により毎年クラス会を開催してきて、今年で22回目になりました。



子先生にも、足のお怪我で欠席だった昨年以外、毎年ご出席頂いています。お年を召しても、書道・俳句など様々な活動をなさっている先生からは、いくつになっても教えて頂くことがたくさんあります。また、子ども心に返つて何の遠慮もなくクラスメイトとおしゃべりするのは、この上なく楽しいひとときです。これからもぜひ、続けていきたいと思えます。

80歳を前にして

昭和24年卒梅組 渡辺 功

昨年の9月12日、大森東急REIホテルにおいて同期会を開催しました。残念なことに、前回の同期会の後、3名の男の友達を失いました。それぞれに自らの歳を感じながらも淋しいことです。参加者は20数名が続いていましたが今回は20名を割り込み19名でした。

母校は140周年を迎え、益々発展して欲しいと祈ります。私達の学年はほぼ10年前の同期会で提案された「文集」を平成18年に完成させ、併せて自らの古希を祝いました。何としても小学生としての戦争体験を後世に伝えようと学年全体がまとまったと思います。



文集「ヒマラヤ杉」は、母校や同窓会、品川図書館などに寄贈しました。これが共通の考えです。幼馴染の友達が居てこそ、残りの人生に生甲斐が感じられると思います。

喜寿を祝う同期会

昭和26年松組卒 櫻井 忠敬

母校の開校140周年記念同窓会と同時開催で2年半ぶりに行なった。校友会の配慮で椅子が手渡され交替で座りながら集まった15名で、時間を忘れ楽しく久闊を叙することが出来た。

本年度、喜寿を迎える我々は、昭和20年4月に国民小学校に入学。5月に校舎全焼。8月終戦。23年8月新校舎が建ち、浜川小学校より戻り、プール復活。25年校歌制定。全校生校庭で斉唱。26年3月卒業。

この間、疎開・引揚げ等で転出入学あるものの、葛生庄一郎第14代校長、担任松組武井春夫先生、竹組松本京子先生のもとで120名の仲間が巣立つ。

正に戦後70年の第一ステージは、大井第一小学校時代であり、その後の人生の歩みは、この時代に育まれたそれぞれの夢をそれぞれに励み、実現に向けた取り組んだ歴史でもある。



我が同期会も、開校100周年記念時、武井先生が校長でいらした縁で、40年間連続で続いており、来年も元気に再会することを誓った。

竹の子会クラス会

昭和35年竹組卒 大野 拓次郎

平成27年11月28日(土)に大井第一小学校の「開校140周年記念同窓会」が「きゅりあん」で行われました。同窓会では、クラス会のメンバーの何人かが写真撮影や受付・クロークをサポートされ、住友さんが同窓会副会長として活躍されました。また、上映されたDVDでは、私たちの恩師である松崎先生が、小学校の過去の歴史の一時期をお話になられた画面も放映されました。



私たちのクラス会はここ数年実施しており、同日に二次会のような形で近くのお店で開催いたしました。

ラス同期16名に加え、同窓会に来ていた他クラスの伊東さんも参加され、松崎先生を囲んで近況などを話し合い、いつも通り楽しいひと時を過ごしました。終了間近になり、私どもの10年先輩が顔を出され、先生の卒寿の記念に共同でお花を贈呈させて頂きました。皆さんのご健勝をお祈りして解散いたしました。

昭和42年卒同期会に参加して

昭和42年松組卒 石村 頼信

大井第一小学校開校140周年記念同窓会終了後に、光学通り入り口近くの「まぐろダイニング美蔵(品川大井町店)」で昭和42年卒同期会が開催されました。

松組から雪組までの5クラス総勢31名が揃い、思い出話、昔のエピソードや最近の話題(子どもや孫、健康や病気話など)に大いに盛り上がりました。



前回の平成20年から7年ぶりの開催で、最初は名前も思い出せず、ドキドキしていたようですが、容姿(体型や髪など)は大きく変われど、真面目だった人は真面目、やんちゃだった人はやんちゃのまま、性格は変わらず、ほとんど昔の記憶が甦り、楽しい時を過ごせました。因みに、女性陣の結束は(性格同様?)強く、今回の開催に大きく貢献され、男性陣はただただお酒を飲み感謝するばかりでした。これからも次に繋がる活動に期待して、「ありがとう」の言葉で締めくくりたいと考えます。皆さんこれからも宜しく。

開校140周年記念同窓会を開催

開校140周年記念事業

実行委員長 住友 光男

平成27年11月28日(土)に品川区立総合区民会館「きゅりあん」にて母校の開校140周年記念同窓会を開催しました。当日は天候にも恵まれて中学1年生から90歳の最高齢の方まで、約300名の同窓生の参加を得て盛大に催すことができました。

冒頭、来賓としてお招きした濱野品川区長から祝辞をいただき、続いて大井第一小学校の現校長、木村先生から丁寧な挨拶を頂戴しました。その後、森前同窓会副会長の発声により乾杯に移りました。

会の最初はやや堅い雰囲気がありましたが、乾杯後の会場は一気に和やかな状況に変わりました。座席は、年次毎に配置されていましたが、年次を越えての移動が頻繁に行われていたような気がします。また、懐かしい先生方もお見えになっており先生を囲んでの輪があちこちに見られました。

宴の途中では、89歳の津田前同窓会長を筆頭にOB中心のハワイアンバンドが座を盛り上げてくれました。今回の同窓会をきっかけとして次は同期会をやるとうという声も聞かれ、同窓生の幅広い縦横のつながりを改めて構築できたものと思われま

す。最後にになりましたが、今回、同窓生の皆さんの寄付のお陰で母校の紹介用DVDや母校の歴史を綴った写

真集を作成できたことに改めて感謝申し上げます。



出席者の声

昭和19年松組卒 小野 俊夫

私は、2年の時病気で留年、6年の時病気で留年、8年かけて卒業しました。その後は元気で現在86歳まで生き延びました。その間、早稲田大学教授を務め、平成12年3月、70歳の傘寿退職。現在は、早稲田大学名誉教授です。

昭和25年梅組卒 吉村 陽子

森先生の担任でしたが、松崎先生にはコーラスでNHKのコンクールに出場したりした思い出があります。今日は、20年卒の姉(水戸から)と一緒に、弟はハワイアンバンドに出場し、有意義な時を過ごさせて頂き感謝!

大井第一小学校は名門校、益々のご発展を心からお祈りしております。

昭和33年卒 (無記名)

50年ぶりの同級生に結構会えた。

その他

久しぶりに先生・同期生・親しかった友達に会えて良かった。

展示物も懐かしかった。

満足した。

全体として運営は良かった。

同窓会会報18号の原稿締切の都合上、記念同窓会出席者の声を十分にお伝えできませんでしたが、出席された感想等を是非お寄せください。お待ちしております。

記念写真集とDVDの配布

同窓会では、開校140周年を記念して記念写真集とDVDを制作しました。多少の在庫がありますので、ご希望の方は、同封の振替用紙に記入して寄付金1セットにつき三、〇〇〇円を振り込んでください。既に、寄付されているご希望の方は、事務局・井上まで連絡をください。数に限りがありますので、先着順とさせていただきます。募集停止案内はホームページでお知らせいたします。

クラス会・同期会支援

投稿して補助金をゲットしよう!

当補助金制度の仕組み

- ①クラス会・同期会報告投稿
- ・開催報告記事(400字以内)
- ・出席者の集合写真(数名以上)
- ・クラス又は同期の最新名簿
- ・幹事の卒業年・氏名・住所

②幹事へ補助金一万円送付

③回数と期限
投稿の到着後現金書留にて送金
1回/年

④送付先
平成28年4月〜平成29年3月
20日まで投稿受付

メール又は電話で平林幹夫宛
*尚、投稿していただいた記事と写真は同窓会会報又はホーム・ページに掲載いたします事をご了承下さい。

同窓会会員通信欄

昭和15年梅組卒 田中 和子

母校の発展を心より願っております。

昭和15年月組卒 代田 益穂

昭和15年月組は今年米寿を迎える年齢です。5月に4名集まり、昔の大井町のことなど話し、楽しいクラス会でした。

昭和16年松組卒 山形 定房

開校140周年、まことにおめでとうございます。当日が天候にも恵まれますように。

昭和28年松組卒 山上 耕治

昨年12月、兄、山上伸也（S22年卒）が他界しました。当会報に集団疎開時の随筆を掲載させていただき有難うございました。

昭和30年月組卒 倉辻 忠俊

70歳で現役を退き、現在は国立成育医療研究センター名誉研究所長、および上智大学生命倫理研究所の客員の傍ら、市で子どもの権利、NPOで国際医療協力のお手伝いをしています。

昭和32年月組卒 新井 清子

昨年の同期会で卒業以来初めてお会いできた方がまた一人増えとても嬉しく思いました。目元は小さい頃そのまま、すぐ思い出すことが出来ました。

昭和35年竹組卒 上野 良子

いつもお世話になっております。今年は140周年、益々お忙しく…ありがたうございます。

昭和35年雪組卒 松崎 恵子

事務局の皆様、いつもありがとうございます。96歳になる母も懐かしそうに見えています。今年も親子で卒業した大井第一小学校の満開の桜を見るのが出来、幸せです。

昭和43年梅組卒 遠藤 信一

たまたまホームページを見たら音信不通者に載っていたので連絡いれました。私の姉も卒業生です。39年卒業 旧姓遠藤邦子です。

昭和45年梅組卒 伊澤 賢一

連絡先不明者リストに私の名前が記載されておりましたので連絡させていただきました。入学時は松組で担任は勝又富美江先生、校長は小島要校長、卒業時は梅組で担任は坂本礼子先生、校長は赤池徳平校長でした。よろしくお願いたします。

昭和50年松組卒 宮坂 慶典

6竹同窓会に参加しました。

昭和51年松組卒 藤田 さおり

小学校5年生の頃、兵庫県より転入として第一小学校に転入しました。20歳の時に一度渋谷でクラス会やったのを覚えていますが、皆さんお元気ですか？

昭和53年梅組卒 西浦 朋代

連絡先不明者リストがあることを今日知りました。驚きました！同窓会があれば参加したいと常々思っておりました。宜しくお願致します。

昭和58年松組卒 藤井 元樹

連絡不明者リストにありましたので、連絡先をお伝えします。

昭和59年竹組卒 大高 美智子

いつも会報ありがとうございます。この4月から、エンバーマーになるために20年以上振りに学生生活を送っています。この年齢で勉学に励める事、自分が一番驚いています。

平成元年松組卒 伊原 智子

変更登録頂きどうもありがとうございます。ふと母校が気になり、初めて大井第一小学校のHPにアクセスしてみたら、同窓会のHPの連絡先不明者リストに自分の名前を見つけ、ご連絡させて頂いた次第です。久しぶりに同級の名前を拝見するにもなり、大変懐かしさを覚えてお世話になった先生方のメッセージを拝見して大変懐かしかったです。大井町から離れてしまいましたが、大井町に住み、大井第一小学校で過ごしたことは一番の楽しい思い出となっています。同窓生の集いや140周年記念などに参加してみたいと思います。これからお世話になります、どうぞ宜しくお願致します。

第10回総会報告

日時 平成27年5月23日（土）14時
場所 大井第一小学校 多目的室

出席者 14名

- 一、会長挨拶 大野 正恒
- 二、来賓挨拶 木村 巳典校長
小山 努副校長

三、議 事

- ① 事業報告・収支決算報告
- 及び監査報告の承認
- ② 事業計画及び収支予算の承認
- ③ 役員改選の承認

以上議事について承認されました。詳細報告はホームページに掲載済み。

監事 岩城 英規(新任)

副会長 大野 正恒
副会長 住友 光男(新任)
副会長 平林 幹夫
副会長 井上 幸子
監事 井上 幸子
監事 大山 義広

項 目	金 額	項 目	金 額
(収入の部)		会 議 費(事)	12,000
会費収入	1,331,330	旅 費(事)	0
入会金収入	39,900	通信運搬費(事)	681,322
記念誌等販売収入	0	事業費雑費	30,000
寄付金収入	0	事業費計	1,408,617
雑 収 入	831	[管 理 費]	
①当期収入計	1,372,061	会 議 費(管)	5,900
前期繰越収支額	4,702,649	旅 費(管)	0
②収 入 計	6,074,710	通信運搬費(管)	0
(支出の部)		事務用品代	2,732
[事業費]		振替手数料	82,140
総会開催費	0	管理費雑費	0
秋季大会費	49,983	管 理 費 計	90,772
会報出版費	427,249	③当期支出計	1,499,389
調 査 費	0	当期収支額(①-③)	-127,328
名簿管理費	7,059	次期繰越収支差額	4,575,321
広 報 費(事)	75,004	(②-③)	

